

北陸・富山の隙間風が冷たい冬は、社員全員に電気膝掛けを提供した。



「自宅で作業をしていると、ついついパジャマを着たまま仕事をすることもありました(笑)。これでは仕事をしているんだか、していないんだかわかりませんよね」

今では毎日スーツで出勤し、仕事とプライベートのメリハリがつき、仕事の効率も大幅に上がったという。

晴天なら北アルプス一望 いい気分転換にもなる

また駐車スペースを確保したため、「パソコン教室にも気を遣うことなく通える」と

いう生徒の声もあるなど、顧客満足にもつながった。

さらに事務所を構えることで、仕事の順調ぶりが内外にアピールでき、信用度が高まるといった思いがけない効果もあった。「それに天気がいい日には、北アルプスが一望できる。私にとっては最高の環境です」

大満足オフィスで稼げた!

2年目で初年度の3倍増に

初年度の売上げが400万円で、2年目は一気に3倍増に迫る勢い。事務所を構え、従業員を採用することで、受注量も増大した。



地元の顧客やSOHO仲間からの仕事の依頼が絶えないのは、その堅実で顧客本位の仕事ぶりが評価されたから。3年目も目標を大きく掲げ、さらなる飛躍を期す。

- 2003年度年商 約1000万円
- 2004年度目標年商 約3000万円

▼省コストを実現したVPN効果!

1 専用線と同機能を格安価格で入手

ビジネスデータの通信はセキュリティの確保が肝要。とくに信頼関係が仕事の受注を左右するSOHOにとって慎重な対応が求められる。その際に専用線を利用すれば安全だが、一般的に月額数万円の費用負担といわれる専用線サービス

は金銭的に難しい。VPNの場合、ネットを利用することで従来のプロバイダ料金は変わらず、VPN対応のブロードバンドルーターが必要なだけ。東海さんの場合、既に所有していたルーターがVPN対応だったため初期投資はゼロ。

2 外注費・基幹システム構築費を削減

システム開発においてSOHO同士のコラボレーションを図るためには、アプリケーションを動かすための基幹システムの構築が欠かせない。そのための費用は通常5万~10万円で、高額な

ものになると50万円になるという。VPNを利用すればサーバーが一つで可能なため、個々の拠点で基幹システム構築の費用がかからない。その分、外注経費を抑えられるわけだ。

3 24時間体制の情報共有化を実現!

VPN導入において「最も効果を発揮したのが情報の共有化だ」と東海さん。それまでは外注先の個々のSEやプログラマがそれぞれのペースで仕事を進めるため、進捗状況を把握するのが困難だった。VPNではリアルタイムで進捗状況

がわかるため、クライアントに対しての説明も以前と比べてより具体的にできる、安心感があるという。東海さんの場合、今年2月に初めて導入したこともあって、導入時にはセキュリティチェックに約1週間ほどの時間を要した。

4 動作確認テストもリアルタイムで

情報の共有化と重なるが、VPN導入によってシステム管理がスムーズになり大幅な時間短縮へとつながっている。たとえば「A」という画面が起動しないといったトラブルが発生した場合

も、各拠点が同時に画面を見ながら確認作業や修復作業がリアルタイムで可能になった。電話をしながら画面を見つつ、お互いに情報交換できるといった利点も時間短縮に威力を発揮。



サーバーのDBはオラクル製。このサーバーに外注SOHOがアクセスし、システムを構築。

仕事部屋まるわかりDATA

<仕事場環境>

- 事務所の概要 賃貸事務所(保証金18万円、家賃月額6万6000円)
- 事務所の間取り 1フロアー
- 仕事部屋の広さ 約45㎡
- 仕事部屋での作業人数 4名
- 立地 氷見駅より車で約5分(駐車スペース有)

<デジタル環境>

- パソコン IBM 「ThinkPad R40e」/購入年月:2004年2月/OS:Windows 2000/CPU:Celeron 2.0GHz/メモリ:384MB/ハードディスク:20GB/金額:10万円 ほかデスクトップPC5台、ノートPC1台
- 周辺機器 デジカメ、スキャナ、MOドライブ、CD-R/RWドライブ、ブロードバンドルーター、無線LANアダプター、業務用コピー機各1台プリンタ、無停電装置各2台